

日本小児アレルギー学会「キャリア支援アンケート」中間報告

2020年3月 キャリア支援ワーキンググループ

回答者性別

男性	女性	合計
353	315	668人

回答者年齢

20歳代	3人
30	156
40	222
50	139
60	117
70	13
無回答	18

回答者職種

医師	621人
看護師・保健師・助産師	15
管理栄養士	13
薬剤師	7
その他	12

地域別回答率

地域	回答数(人)	回答率(%)
北海道・東北	63	17.2
関東	242	17.7
中部	105	22.2
近畿	127	18.6
中国・四国	57	17.7
九州	67	20.4
その他(海外など)	7	38.9
合計	668	18.8

地域区分(日本小児アレルギー学会選挙区に準ずる)

選挙区	都道府県
北海道・東北地区	北海道・青森県・岩手県・秋田県・山形県・宮城県・福島県・新潟県
関東地区	茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・静岡県・山梨県
中部地区	長野県・岐阜県・富山県・石川県・福井県・愛知県・三重県
近畿地区	滋賀県・奈良県・和歌山県・京都府・大阪府・兵庫県
中国・四国地区	岡山県・広島県・山口県・鳥取県・島根県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県
九州地区	福岡県・大分県・佐賀県・長崎県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

常勤・非常勤

男性

常勤	329人	93.2%
非常勤(週20時間以上)	13	3.7%
非常勤(週10-20時間)	6	1.7%
非常勤(週10時間未満)	4	1.1%
勤務なし	1	0.3%

女性

常勤	239人	75.9%
非常勤(週20時間以上)	35	11.0%
非常勤(週10-20時間)	22	7.0%
非常勤(週10時間未満)	10	3.2%
勤務なし	9	2.9%

仕事の中断について

男性

中断なし	中断あり	回答したくない
314人	38	1
89%	10.7%	0.3%

女性

中断なし	中断あり	回答したくない
77人	238	0
24.4%	75.6%	0%

中断後の復帰に大切な条件（とても重要のみ抽出）

	上司の理解	同僚の理解	家族の理解	研修機会	復帰支援制度
とても重要	546/668人 (81.7%)	482 (72.2%)	505 (75.6%)	239 (35.8%)	421 (63%)

キャリア形成に大切な条件（とても重要のみ抽出）

	専門分野の研鑽	学会発表や論文投稿	学会などの役員	後進の教育
とても重要	409/668人 (61.2%)	101 (15.1%)	22 (3.3%)	153 (22.9%)

メンターの存在

いる	334/668人	50%
いない	334	50%

小児アレルギー学会のダイバーシティ推進の状況と今後について

十分で、これ以上必要ない	23/668人	3.4%
十分だが、さらに必要	251	37.6%
十分でないが、必要ない	53	7.9%
十分でなく、さらに必要	341	51%

ダイバーシティ推進に必要なこと（とても重要のみ抽出）

	世代間交流	地域ごとの活動	多職種交流	男女間格差の是正
とても重要	164/668人 (24.6%)	190 (28.4%)	258 (38.6%)	191 (28.6%)